

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年46週(11月12日～11月18日) 2018年11月22日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	1885	0.38	1762	0.56	1644	0.52	7660	2.43	18672	5.91	1452	0.46
山梨県	10	0.24	8	0.33	2	0.08	39	1.63	110	4.58	13	0.54
中北	4	0.29	2	0.25	-	-	3	0.38	47	5.88	8	1.00
中北峡北	-	-	-	-	1	0.20	14	2.80	16	3.20	2	0.40
峡東	2	0.29	-	-	-	-	6	1.50	8	2.00	-	-
峡南	3	1.00	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	1	0.11	6	1.20	1	0.20	16	3.20	36	7.20	3	0.60
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年46週(11月12日～11月18日)コメント

インフルエンザの報告が37週から継続しています。予防対策等について、当センターホームページのトップページから確認できますので参考して下さい。

水痘は中北保健所管内で注意報レベルとなりました。ウイルスによって引き起こされる発疹性の感染症で、「みずぼうそう」とも言われます。空気感染、飛沫感染、接触感染によって広がりますが、ワクチン接種による予防が可能です。詳しくはお住まいの市町村予防接種担当窓口、各保健所にお問い合わせ下さい。

伝染性紅斑は峡東保健所管内の警報は解除となりましたが、富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。また、感染性胃腸炎は中北保健所管内、富士・東部保健所管内で報告数が増えています。

これらの感染症予防のため、手洗い、うがい、咳エチケットを励行しましょう。

【今週の警報】：なし

【今週の注意報】：水痘(中北保健所管内)

山梨県集計(2018年46週(11月12日～11月18日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 4.58 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.63 / 定当

全国集計(2018年46週(11月12日～11月18日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 5.91 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.43 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年46週(11月12日～11月18日))

感染性胃腸炎 富士・東部 7.20 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 富士・東部 3.20 / 定当

2018年46週(11月12日～11月18日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	167	0.35	4	0.01	9	0.02
山梨県	2	0.20	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	2	1.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】